

# Cisco TelePresenceシステムのtシェルにおける Denial of Service(DoS)の脆弱性



アドバイザリーID : Cisco-SA-20130529- [CVE-2013-1246](#)  
CVE-2013-1246  
初公開日 : 2013-05-29 18:39  
バージョン 1.0 : Final  
CVSSスコア : [6.8](#)  
回避策 : No Workarounds available  
Cisco バグ ID : [CSCug77610](#)

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

## 概要

Cisco TelePresenceシステムソフトウェアのt-shell実装における脆弱性により、認証されたりモートの攻撃者が利用可能なメモリを枯渇させ、サービス妨害(DoS)状態を引き起こす可能性があります。

この脆弱性は、孤立したTシェルセッションの不適切な処理に起因します。攻撃者は、該当システムで複数のSecure Shell(SSH)セッションを開くことで、この脆弱性を不正利用する可能性があります。この不正利用により、攻撃者は使用可能なメモリを消費する可能性があります。したがって、該当システムに到達できなくなり、正常に機能できなくなる可能性があります。完全な機能を復元するには、ハードリブートが必要です。

シスコはSecurity Noticeで脆弱性を確認しており、ソフトウェアアップデートが利用可能です。

この脆弱性をエクスプロイトするには、攻撃者はターゲットシステムで認証を受ける必要があります。このアクセス要件により、エクスプロイトが成功する可能性が制限されます。

影響を受けるバージョンの最新のリストについては、「ベンダーの発表」セクションのバグレポートを参照してください。

シスコはCVSSスコアを通じて、機能的なエクスプロイトコードが存在することを示していますが、このコードが一般に公開されることは確認されていません。

## 該当製品

シスコは次のリンクでバグID [CSCug77610](#)のセキュリティ通知をリリースしました : [CVE-2013-](#)

## 脆弱性のある製品

このアラートが最初に公開された時点では、Cisco TelePresence System Software 1.10(0)(259)以前のバージョンには脆弱性が存在していました。Cisco TelePresence System ソフトウェアの新しいバージョンも影響を受ける可能性があります。

## 脆弱性を含んでいないことが確認された製品

他のシスコ製品においてこのアドバイザリの影響を受けるものは、現在確認されていません。

## 回避策

適切なアップデートを適用することを推奨します。

管理者は、信頼できるユーザだけにネットワークアクセスを許可することを推奨します。

管理者は、管理者ユーザーのみが管理システムまたは管理システムにアクセスすることを許可することを推奨します。

影響を受けるシステムを監視することを推奨します。

## 修正済みソフトウェア

契約が有効なシスコのお客様は、シスコのサポートチームに連絡して、この脆弱性の修正を含むソフトウェアバージョンへのアップグレードの支援を受ける必要があります。契約をご利用でないお客様は、Cisco Technical Assistance Center(TAC)に1-800-553-2447または1-408-526-7209まで電子メールでお問い合わせいただくか、tac@cisco.comまで電子メールでお問い合わせください。

## 推奨事項

```
$propertyAndFields.get("recommendations")
```

## 不正利用事例と公式発表

Cisco Product Security Incident Response Team ( PSIRT ) は、本アドバイザリに記載されている脆弱性の不正利用事例やその公表を確認していません。

## URL

<https://sec.cloudapps.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/Cisco-SA-20130529-CVE-2013-1246>

## 改訂履歴

バージョン	説明	セクション	ステータス	日付
1.0	初版リリース	適用外	Final	2013年5月29日

## 利用規約

本アドバイザーは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。本アドバイザーの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。

本アドバイザーの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意識を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。

## 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。